

芸術・文化

図書館の催し

- 中央図書館 (☎0848-37-4946)
 - 上映会「火曜名画座」
 - ☎5月28日(火)18:00～『拳銃無宿』
 - 6月11日(火)18:00～『スミス夫妻』
 - 定各回約80人
- 因島図書館 (☎0845-22-8660)
 - 島の映画館 因島座
 - ☎5月18日(土)10:30～『独裁者』
 - 5月25日(土)10:30～『二十四時間の情事(ヒロシマ・モナムール)』
 - 定各回30人
 - アニメ上映会
 - ☎5月19日(日)10:30～『あらしのよるに⑦』
 - 5月26日(日)10:30～『あらしのよるに⑧』
 - 定各回30人
 - ピロートの丘ちぎり絵展「ふるさと因島」
 - ☎6月30日(日)まで開催
 - ☎福祉施設の入所・通所者と職員が作成した因島の祭り風景8点を展示
- 瀬戸田図書館 (☎0845-27-1877)
 - はじめまして!ストーリーテリング—聞いて楽しむおはなしの時間—
 - ☎5月18日(土)11:00～11:30
 - ☎語りとヘルマンハーブの演奏
 - 出演 おはなしくらぶ ほっとけーき
 - 奥田照彦竹細工展「妖怪大集合」
 - ☎5月18日(土)～6月16日(日)
 - ☎竹で作られた全国の妖怪が並びます。
 - ハーモニカコンサート
 - ☎6月8日(土)14:00～14:30
 - 場瀬戸田市民会館
 - 出演 セトハモ会
- 向島子ども図書館 (☎0848-44-0114)
 - 第35回「大人のための朗読会」
 - ☎6月8日(土)13:30～15:00
 - 場市民センターむかいしま
 - 対中学生以上
 - ☎①星新一のショートショート ②花の詩 ③時代小説「夏の囃子」澤田ふじ子
 - 定400人
 - 出演 しまなみ朗読会「わすれな草」

ベルタ・ロハス クラシックギターコンサート

パラグアイオリンピックチームの備後圏域合宿に伴うホストタウン登録と日本・パラグアイ外交関係樹立100周年を記念し、パラグアイ出身の世界的ギタリスト ベルタ・ロハスによるコンサートが開催されます。

☎5月16日(木)18:30～

場広島県民文化センターふくやま(福山市東桜町1-21)

定100人 ※5月7日(火)から生涯学習課で整理券を配布。

☎(備後圏域)パラグアイ文化振興実行委員会(ツネイシホールディングス内) ☎084-987-1111)

文化財講座Ⅱ 「法華経文化を支えた人々」

☎5月18日(土)15:00～16:30

場妙宣寺

講師 中尾堯文さん(立正大学名誉教授)

定80人 ※要申込。

☎文化振興課(☎0848-20-7425)

「尾道学入門」の公開授業

■私の書いた尾道

☎5月30日(木)9:00～10:30

講師 森岡久元さん(小説家)

■志賀直哉の尾道時代—「城の崎にて」をめぐる—

☎6月6日(木)9:00～10:30

講師 寺杉雅人(尾道市立大学名誉教授)

※授業開始後の入退室はご遠慮ください。

場尾道市立大学

※駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

場尾道市立大学地域総合センター(☎0848-22-8311(代))

文化遺産パートナー養成講座 尾道開港 850年の歴史①

850年前の港町尾道の成立などについて、発掘資料や文書資料から分かりやすくお話しします。

☎5月30日(木)18:30～20:00

場しまなみ交流館 定80人

演題 「尾道開港の頃～考古資料と文書資料から」

講師 西井亨(文化振興課学芸員)

☎文化振興課(☎0848-20-7492)

第7回新県美展作品募集 (第71回広島県美術展)

持込受付 5月31日(金)～6月2日(日) 9:00～16:00

※12:00～13:00を除く。

持込場所 広島県立美術館

種目 絵画、彫塑、工芸、書、写真、デザイン、映像

※1種目につき、1人1点。

出品料 1作品3,000円(映像作品のみ1作品1,000円)

☎広島県立美術館(☎082-221-6246)

第3回尾道文学談話会 15世紀イギリスの手紙文を読む際の諸問題について

☎6月3日(月)18:30～20:00

場尾道市立大学サテライトスタジオ

講師 平山直樹(尾道市立大学日本文学科准教授)

場尾道市立大学地域総合センター(☎0848-22-8311(代))

マリンバ ミニコンサート&ワークショップ

☎6月9日(日)14:00～15:00

場尾道市市民会館

定40人 ※要申込。

講師 村井克弘さん(マリンバ・カンパニー)ほか

☎500円 ※3歳以下無料。

☎尾道子ども劇場(☎0848-22-8093)

第40回少年少女囲碁大会 尾道大会

日時 6月23日(日) 10:30～

場所 尾道市市民会館

対象 中学生以下で碁を打てる人

※因島方面は送迎バスの運行あり。

競技方法 棋力に応じ、13路・19路クラスに分かれて対戦。プロ棋士の指導碁あり。

審判長 山本賢太郎五段(日本棋院)

料1,500円(昼食・参加賞付)

☎申込書などで電話か郵送、FAX、メールで ☎5月31日(金)

☎☎〒722-8501 久保一丁目15-1 尾道市囲碁のまちづくり推進協議会(文化振興課内☎0848-20-7514・☎0848-37-2740)

☎bunka@city.onomichi.hiroshima.jp



第9回尾道マンガ大賞展 作品募集

テーマ「大好きなモノ」

募集資格 市内に在住か通学する小・中・高校生

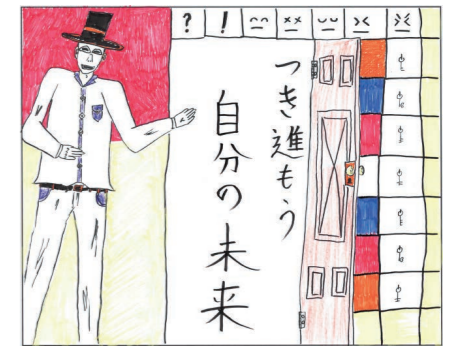
募集内容 「1コマの部」「4コマの部」

※それぞれ所定の応募用紙により1人5点まで応募可。

最終審査員 かわぐちかいじさん(本市出身マンガ作家)

☎7月12日(金)

☎文化振興課(☎0848-20-7514)



昨年度大賞作品(1コマの部)



「一年のイタリア留学を経て」 山口 輝 尾道高校3年

私は、一昨年の2017年秋から翌年の夏までイタリアに留学していました。私がなぜイタリアに留学しようと思ったかという、私はイタリア史やイタリアの国民性に興味があったからです。とても情熱的な国で、日本では絶対に経験できないような体験ができると思ったからです。

イタリアに行く前に、イタリア語は多少勉強しましたが、現地に着いたら四方八方からわけのわからない言葉が聞こえてきて、これから一年、ここで過ごすのかと考えると、非常に不安でもありました。しかし、私の場合は楽しみのほうが多かったです。住めば都と言いますが、全くそのとおりで、私はホームステイ先でも恵まれており、家族が積極的に自分にイタリア語で話しかけてくれたので、言語の習得も早く、非常に快適でした。家族と一緒にヨーロッパの国々を旅行したことが、強く印象に残っています。

現地では、学校にも通いました。学校は日本でいうアートの専門学校でした。イタリアでは高校から工業や芸術などの科目を選択することができるようです。クラスメイトはとても個性豊かな人たちでそろっていました。彼らはとても親切で、すぐに仲良くなることができ、パーティーに招待されたり、帰国の際には大勢が駅まで見送りに来てくれたりしました。

私の10カ月は、とても恵まれていたと思います。

今までお世話になった多くの人に感謝して、これから社会に出たとき、イタリアでのたくさんの経験を生きる糧にしたいと思います。

☎尾道市国際交流推進協議会事務局(秘書広報課内☎0848-38-9395)



■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。☎日時・期間 場場所 対象 内容 定員 料金 備考 申込み方法 申込先 問い合わせ先 電話 ☎ FAX ☎ 電子メール ☎ ホームページ